



プランタン管弦楽団

第24回定期演奏会

PROGRAMME

L.v. ベートーヴェン

交響曲 第2番 二長調 Op.36

S. ラフマニノフ

交響曲 第2番 ホ短調 Op.27

指揮 ● 中村 暢宏

2026 **6.7** 12:45 開場
13:30 開演

愛知県芸術劇場 コンサートホール

tel.052-971-5609 [地下鉄栄駅より徒歩3分]

全自由席 800円 [当日1,000円]

◆ **teket** <https://teket.jp/9924/60795>(電子チケット) ▶

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード [314863]



全国のセブンイレブンでもお買い求めいただけます

愛知芸術文化センタープレイガイド tel.052-972-0430

名古屋市文化振興事業団チケットガイド(ナディアパーク8F)

tel.052-249-9387

* 前売券が完売した場合は当日券の販売をいたしません
最新の情報はプランタン管弦楽団のホームページで
ご確認ください



* 未就学児の方はご入場いただけません

◎ 託児サービスのご案内

5/15(金)までにこちらよりお申し込みください

保育料：お子様一人につき1,000円



主催 ● プランタン管弦楽団

後援 ● 愛知県 名古屋市 名古屋市教育委員会 中日新聞社

お問合せ ● プランタン管弦楽団

<https://orchestreprintemps.com/> since-2000@orchestreprintemps.com



創立 25 周年記念 第 23 回定期演奏会 2025.6.8 愛知県芸術劇場コンサートホール



指揮

中村 暢宏

Nobuhiro NAKAMURA

1973年東京生まれ。1996年愛知県立芸術大学卒業(ヴィオラ専攻)。これまでに宮松重紀、河津政實、田久保裕一、秋山和慶、A.ポリシユク、V.シナイスキーの各氏に指揮法を師事。ヴィオラ奏者として、東京フィル、名古屋フィルなど各地のオーケストラで活動。指揮者に転身後はプロ・アマ数多くのオーケストラを指揮。オペラやバレエにおいても成果を上げ、その活動の場は日本国内におさまらず、ロシア、ブルガリア、オーストリア(ウィーン楽友協会)での海外公演において、ショスタコーヴィチ、ベートーヴェン、マーラー、伊福部昭の大曲・難曲を指揮し、絶賛を受ける。

ブラント管弦楽団は2000年に結成されたアマチュアオーケストラで、毎年夏に定期演奏会を開催しています。

今回の演奏会では、ブラント管弦楽団では恒例となっているベートーヴェンに加え、大作であるラフマニノフの交響曲第2番に挑戦します。

ブラント (printemps) はフランス語で"春"。毎年忘れることなく咲く桜のように、皆様の心に感動を届ける音楽を目指しています。

24th Subscription Concert June 7, 2026
Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall



● L.v. ベートーヴェン 交響曲 第2番 二長調 作品36

Ludwig van Beethoven 1770-1827 Germany Symphony No.2 in D major Op.36 (1801-1802)

ベートーヴェンが1801年から1802年にかけて作曲した交響曲。難聴が悪化しハイリゲンシュタットの遺書(1802年10月)が書かれたころの作品であるが、本作は対症的に明るく活力に溢れたものになっている。古典派らしい作品でありつつ、第3楽章にはおどけるようなスケルツォが登場するなど、すでにベートーヴェンの独自性が開花している。



● S.ラフマニノフ 交響曲 第2番 ホ短調 作品27

Sergei Rachmaninoff 1873-1943 Russia Symphony No.2 in E minor Op.27 (1906-1907)

ラフマニノフが1906年から1907年にかけて作曲した交響曲。交響曲第1番の不評による挫折を乗り越え、心身ともに充実した時期に作曲された傑作。その内容の豊かさゆえにかつてはカットされ演奏されることが多かったが、今日では全曲カットなく演奏される。ラフマニノフらしいロマンチックな息の長い美しいメロディが時に感傷を、時に躍動的な活力を持って絶え間なく続く。